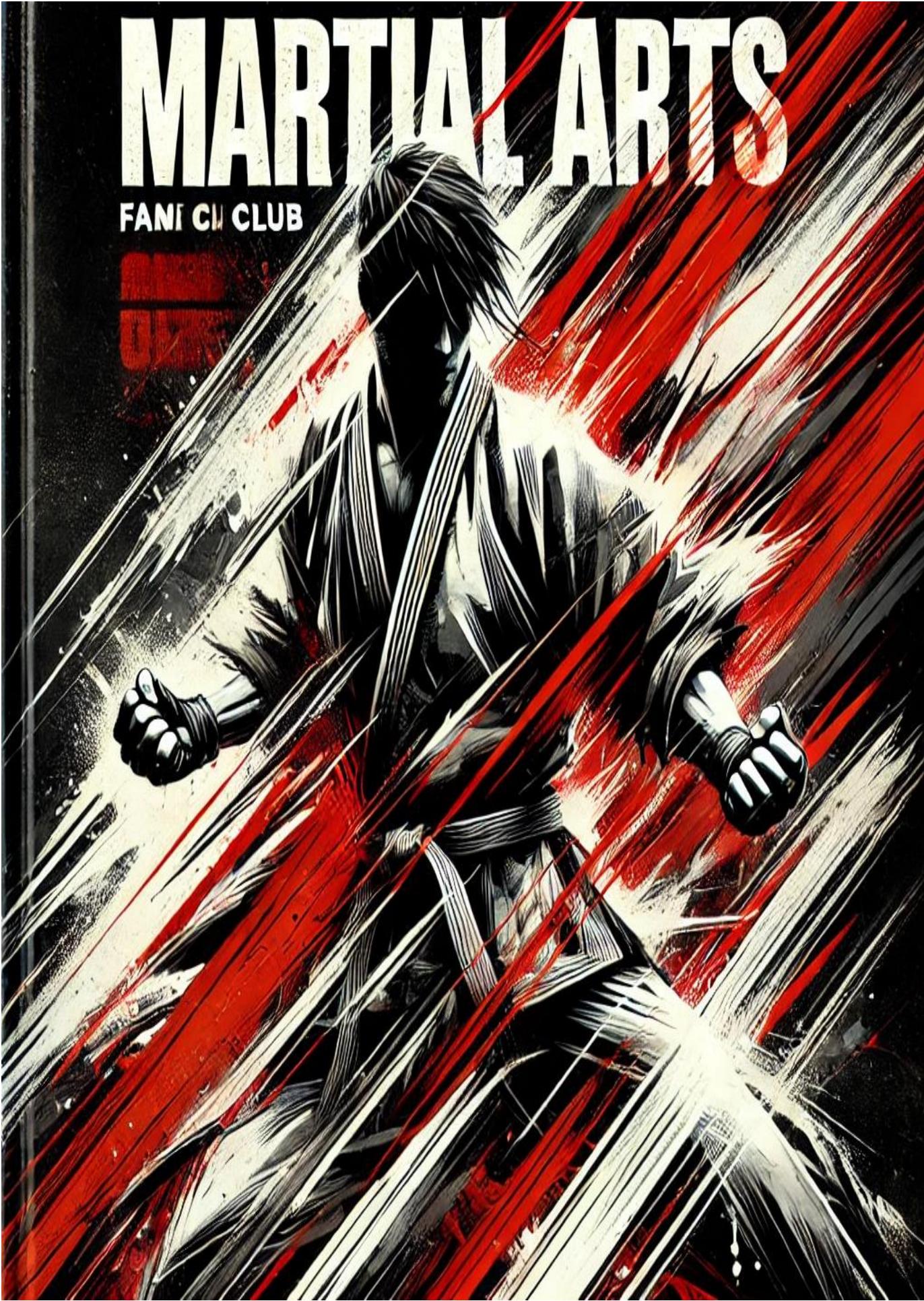


MARTIAL ARTS

FANI CLUB



はじめに

格闘技ファンサークルの部誌をお読みいただきありがとうございます。格闘技ファンサークル会長のマッチーノです。このサークルは78回生の格闘技オタク3人と強引な勧誘による2人の計5人で構成されており、布教してまいりましたが、残念なことにあまり広まらず後輩ちゃんたちもおらず、今年が最初で最後の出展になると思います。一時は出展取りやめを検討するほど落ち込みましたが、せめて我々の趣味を少しでも知ってもらおう、灘高生にも格闘技が好きな人がいるんだということを知ってもらおうと思い、出展を決意しました。私たちによる記事やクイズがきっかけで一人でも多くの方が格闘技の魅力に気付き、熱中してもらいたいという思いを込めてはじめのあいさつとさせていただきます。ぜひお楽しみください。

マッチーノ

個人的 RIZIN PFP ランキング&各階級ランキング(ライト級以下)

マッチャーノ

世界最大の MMA 団体 UFC はランキングを公式に発表しているがフェデレーションである RIZIN は発表していない。よく SNS で発信している人がいるが、じっくりいくものが少ないと感じるので自分で制作していく。(RIZIN50 終了時点)

PFP ランキング(全選手の体重を同じと仮定したときのランキング)

- 1位 ホベルト・サトシ・ソウザ(ライト級王者) カナリア色の大和魂
ストライカーに打ち勝つ打撃力と世界一の柔術を駆使したグラップリング力を持つ絶対王者。敵なし状態のため UFC ファイターとの試合も見てみたい。
- 2位 ラジャブアリ・シェイドウラエフ(フェザー級) キルギスの犬鷲
圧倒的フィジカルを駆使したレスリングベースのグラップリングと荒い打撃で相手を圧倒する。5月4日の RIZIN 男祭りにてフェザー級王者クレベル・コイケへの挑戦が決定している。個人的には勝利予想している。
- 3位 堀口恭司(フライ級王者) 史上最強の Made in Japan
伝統派空手による打撃と ATT ジムで培ったグラップリングでどんな状況でも勝ちに持っていく。2024 年末のタイトルマッチで打たれ弱さなどが指摘されており、この順位に。RIZIN50 にて UFC への移籍を発表
- 4位 ヴガール・ケラモフ(フェザー級元王者) コーカサスの雷
シェイドウラエフとファイトスタイルが重なる。ぜひ二人によるフェザー級フィジカル対決を見たい。
- 5位 井上直樹(バンタム級王者) 地獄のエンジェル
日本人最年少 UFC デビューをしたスピードが武器のファイター。打撃でも寝技でもスピードがあり、一瞬で勝負を決めてしまうことも。

- 6位 クレベル・コイケ(フェザー級王者) 柔術界の鬼神
圧倒的極め力を持つ寝技で高いフィニッシュ率を誇るグラップラー。ただ打撃に欠点がありこの順位になった。
- 7位 カルシャガ・ダウトベック(フェザー級) キングオブカザフスタン
巧みなボクシングテクニックと破壊力抜群の左のパンチでKOを量産するファイター。RIZIN50にて前王者鈴木千裕に勝利し、この順位に。
- 8位 鈴木千裕(フェザー級元王者) 天下無双の稲妻ボーイ
破壊力抜群の打撃が武器のファイター。熱いファイトで観客を熱中させる。
- 8位 扇久保博正(フライ級) 打・投・極・根性
知る人ぞ知る塩漬けファイター。そのスタイルを見ていると見ているこ
っちまで苦しくなってしまう。こう見えて実は極真空手がバックボーン。
- 9位 元谷友貴(バンタム級) DEEPのファンタジスタ
寝技のレポートリーが桁違い。家族を養うために常にフィニッシュボ
ーナスを狙う姿勢が高い評価を得ている。RIZIN50ではタイトルマッチで
惜しくも井上直樹に敗れた。

フライ級ランキング

- 王者 堀口恭司
- 1位 扇久保博正
- 2位 神龍誠
- 3位 アリベク・ガジャマトフ
- 4位 伊藤祐樹
- 5位 トニー・ララミー
- 6位 ジョン・ドットソン
- 7位 竿本樹生
- 8位 所英男
- 9位 ヒロヤ
- 10位 柴田"MONKEY"有哉

バンタム級ランキング

- 王者 井上直樹

- 1位 元谷友貴
- 2位 福田龍彌
- 3位 キム・スーチョル
- 4位 佐藤将光
- 5位 太田忍
- 6位 秋元強真
- 7位 ヤン・ジヨン
- 8位 中島太一
- 9位 倉本一真
- 10位 金太郎

フェザー級ランキング

- 王者 クレベル・コイケ
- 1位 ラジャブアリ・シェイドウラエフ
 - 2位 ヴガール・ケラモフ
 - 3位 カルシャガ・ダウトベック
 - 4位 鈴木千裕
 - 5位 金原正徳
 - 6位 摩嶋一整
 - 7位 久保優太
 - 8位 平本蓮
 - 9位 斎藤裕
 - 10位 朝倉未来

ライト級ランキング

- 王者 ホベルト・サトシ・ソウザ
- 1位 ルイス・グスタボ
 - 2位 堀江圭功
 - 3位 スパイク・カーライル
 - 4位 キム・ギョンピョ
 - 5位 ジョニー・ケース
 - 6位 桜庭大世

7位 矢地祐介

8位 宇佐美正パトリック

9位 ブラックパンサー・ベイノア

10位 中村K太郎

一つ一つの選手やランキングの意図について説明していると長すぎるので、割愛させていただきます。格闘技に興味を持っていただいたなら、勉強してください()。以上のランキングは定期的に参加している選手および最近参戦した選手(抽象的)のみ掲載しています。完全に筆者の主観でランキングを作成しています。(所々強い主観があります)この記事を読んで格闘技、特にMMAに興味を持っていただけたら幸いです。国内でもこんなにたくさん魅力的な選手がおり、世界に目を向けるともう熱中することまちがいなしですよ?ありがとうございました!

フライ級王者 堀口恭司



バンタム級王者 井上直樹



フェザー級王者 クレベル・コイケ



ライト級王者 サトシ



大晦日 RIZIN を語ろうの話

太田

初めまして、太田と申します。格闘技クイズでは MMA 部分を担当させていただきます。

会計から RIZIN を紹介されて格闘技観戦を始めて早2年3年？気付けば RIZIN、UFC はほぼ全大会追ったり会長の RIZIN 甲子園挑戦のセコンドに就かせていただいたりと高校生にしてはそれなりの格オタになっております。アニメ研究会の会長も兼任してまして、世にも珍しいアニオタと格オタの二刀流となっております。さて、記事の本題の方に入りますと、僕は技術面に関して詳しいというわけではないので何が語れるかなーと考えますとやっぱりみんなこれ良かったよねー！と話せるベストバウト集が適任かな、と。全大会から拾うときりがございませぬので、ここは文化祭と被せて(?)格闘技の祭典である大晦日に絞ってお話させていただきます。このサークルに足を運んでくださるということはおそらく一定以上の格オタの方だとお見受けしますので、是非是非大晦日の興奮を一緒に思い出しましょう。

1. 所英男 vs 太田忍(2020 大晦日)



1つ目これ！？となられるかもしれませんが、1つ目これなんです。逆境ファイター所英男の良さが全てでてると言いますか…。まず開幕の所の右

ストレート、そして太田の飛び踏みつけが外れたかと思えば所が蹴り上げをヒットさせてと！レスリング・寝技対決かと思えば初っ端から大興奮のストライキング。そしてそこから所の切られても切られても絡み続ける腕十字、所英男という男の気持ちの強さがこの上なく見えて感動せざるを得ないそして2Rでもその腕十字を切ることなく最後は執念の裏十字でフィニッシュ。太田忍は苗字が同じということもあってキャラ・ファイトスタイル共に結構応援している選手なのですが、この試合に関しては所英男という男の全てが出ていて、試合後の喜び方、コメントまで含めて本当に感動させられました。

2. キム・スーチョル vs ファン・アーチュレッタ(2022 大晦日)



ベラトール対抗戦で断トツ面白い試合これやと思っているんですけどそんなことないですか？1R からえげつないレスリング対決、アーチュレッタが押したかと思えばスーチョルはチョーク狙って引き込んで、アーチュレッタが反撃のパウンドを打ったかと思えばスーチョルは丁寧に立ち上がる。この試合、何が良かって本当にお互いが攻め続けてて、しかもワンサイドゲームじゃないからお互いに武器を見せ合えていて見る側も最高に面白いんですよね。というかスーチョルの試合に外れ無し。RIZIN 韓国大会にも是非出場してほしいですが、ヤン・ジヨンとの再戦があるので叶うかどうか…。とにかく、判定が割れるのも納得の立ってよし寝てよし気

持ちもよしのこれぞ格闘技！って試合で大好きです



3. クレベル・コイケ vs 斎藤裕(2023 大晦日)

ついに交わったなど。斎藤いけると思ったんですけどねー、かなり悔しい。最後の機関車タックル出さなければワンチャンあったみたいな話もありますが、個人的にあれは出さざるを得なかった、じゃないかなーと。1Rはローブローだったり猪木アリ状態だったり少しあれですが、2Rからが面白くて。前半は寝技から引き離さないクレベルの強さが光るんですが、斎藤が執念で組み返していくのが本当にかっこよくて、もちろんクレベルもただじゃ終わらず鉄槌に三角狙いにと片時も目が離せないスクランブル合戦で、フィニッシュは一瞬の隙も逃さないクレベルがクレベルたる理由がもろに出てて最高でしたね

尺の都合、3戦しか語れませんでしたけどまた格闘技ならなんでもお話ししましょう！では！